

## 横浜カジノ（賭博場）誘致表明は撤回し、山下ふ頭を 市民が憩い文化の薫る地域に再整備するよう求めます

### < 陳情趣旨 >

2019年8月22日林横浜市長は「IRカジノ誘致」を表明し、山下ふ頭をその場所として指定しました。林市長はこれまで「白紙」との態度を繰り返してきました。今回の突然の発表は市民の7~8割が反対しているカジノ誘致の賛否を問わず一方的に決め発表することなど大きな問題があります。誘致表明の記者会見や市民説明会の内容などは「少子高齢化で市財政が少なくなる」「横浜の観光客は日帰りが多く宿泊者が少ない」などとし「IRカジノを作りインバウンド効果とカジノ収入で財政を賄う」など、これからの横浜市民に希望も未来も無い説明です。横浜の良いイメージを壊すカジノ誘致は反対です、私たちはカジノ無しで住みよい横浜を求めています。

カジノは刑法185条及び186条の処罰の対象とされる「賭博」です、ところがカジノの収益が税金として納められ、社会に還元されることから「処罰」の対象にならないとしています。そもそも人の不幸を元手にした税金を自治体の収益にすることは間違いです。

私たちは、林市長の「IRカジノ誘致」を撤回することを強く要求します。

平和友好都市・港都横浜にカジノ誘致は反対です。私たちは、次のことを横浜市に求めます。

### < 陳情項目 >

- 1 林市長は横浜カジノ（賭博場）誘致を撤回すること。
- 2 山下ふ頭はカジノのない市民が憩える文化の薫る地域とすること。

名 前	住 所

〒231-0062 横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館3階

カジノ誘致反対横浜連絡会（市民の会取り扱い）電話・FAX045-650-1896

（この署名は横浜市に提出するのみで、他には使用しません）

（取り扱い団体）